

要求水準の表現の検討用紙

次回の第6回ワークショップでは、これまで皆さんで検討いただいた、市民交流センターの整備における基本的な方針（コンセプト）や、導入する機能・規模を、「要求水準」という「言葉・文章」に置き換えて、表現していただく作業を予定しています。

これまでの検討内容や[参考2]の事例などを参考に、下記の表を使って、事前に皆さん個人の考えをまとめてみてください。

注意) [参考2]の最後に記載していますとおり、前回のワークショップにて、検討する内容により A～C の班分けを行い出席者の配分を行いました。事前にご自宅で考えていただく場合は、この班分けにこだわらず、すべての機能、諸室等について自由な考えを出していただいて結構です。なお、前回ワークショップの欠席者は当日班分けさせていただきます。

(記入例)

種類	要求水準
施設コンセプト	配置計画：武道館は他の施設と離れ独立して立地する
施設全体仕様	可能な限り敷地内を緑化する
諸室仕様	ホール：演劇及び音楽鑑賞に必要な設備を整える
・・・	・・・

(記入欄)

種類	要求水準

部屋の面積等の数値については、今後、標準的な設計指針等に基づき設定する予定です。ここでは(部屋の面積等ではなく)、主に施設全体や諸室に対する考え方を文章で考えてみてください。